

議会だより

筑紫野

今回の定例会



8/15

2018

No.181

10万市民に議会を

議会を**知**る・議会を**楽**しむ・議会を**見**にいく



福岡県筑紫野市議会

ワークショップ形式で意見交換！



まずは、アイスブレイク。「今朝の朝食はなんですか」などのお題で自己紹介をしました。



議員がテーマの説明を行い、付箋紙に意見を書きいただきました。



意見交換中に新たに出た意見については、議員が付箋紙に記入し、模造紙に貼りました。



意見を書いた付箋紙を模造紙に貼っていただきました。



前の班で出された意見などを説明し、同様に意見交換を行い、さらに議論を深めました。



議員が3つの班から出された意見を集約し、発表しました。



50代女性

ワークショップなど参加型は、議員さんと近づく良い機会だと思いました。



70代男性

資料がまとめられて分かり易くて良い。評価する。議会だよりが良い。

第8回

議会報告会

開催しました

開催日	会場名	参加者数
5月15日	筑紫野市議会議場	17人
	山家コミュニティセンター	13人
5月16日	山口コミュニティセンター	13人
	筑紫南コミュニティセンター	10人
	御笠コミュニティセンター	17人
5月17日	筑紫コミュニティセンター	20人
	二日市東コミュニティセンター	26人
合計		116人

参加していただいた皆様、ありがとうございました。

テーマごとの意見交換

(付箋紙に記入していただいた内容の一部を紹介)

災害対応

- ・災害時の退避できる道路の複線化
- ・自分の命は自分で守ることが基本
- ・隣接市との災害時等の相互支援協定の検討
- ・行政区単位の自主防災訓練の必要性
- ・「自助努力」他人事ではないという意識が大事

学校と地域の連携

- ・通学路に防犯カメラを
- ・自転車のマナー向上、教育指導
- ・通学路の清掃、雑草、水溜り対策
- ・コミュニティを中心としたサポーター登録
- ・地域の方による登下校時の子どもの見守り

道路の安全対策

- ・通学路の危険箇所の点検と改善が必要
- ・新庁舎周辺の渋滞改善
- ・自転車の運転マナーの徹底
- ・車優先の社会から、歩行者優先に
- ・カーブミラーの増設を
- ・ゾーン30でのスピードの指導

議会報告会 プログラム

- (1)議会だよりを使用した
議会報告（平成30年度
予算、各常任委員会報告）
- (2)質疑応答（各会場で合計
60件の質疑をいただきました。）
- (3)テーマごとの意見交換
（ワークショップ形式）
 - ① 災害対応
 - ② 学校と地域の連携
 - ③ 道路の安全対策

ワークショップの意見交換の
まとめはP4へ

参加者の声



50代男性

今回はテーマごとに意見交換という形式で進められたことは親しみを感じました。



70代女性

今回の取組は大変有意義だったと思います。議会の報告は議員の姿勢が理解できました。ワークショップで出された分を今後検討し、また実行に移していただけるようお願いします。

総務市民常任委員会

「災害対応」

○災害前

災害時にどういった人を助けたいのか、また、自分がどういった行動をすればいいのかがわからないので、日頃から向こう三軒両隣という言葉のとおりコミュニケーションをとることが大事だということをご意見をいただきました。



○災害時

避難所には、3日間の食料を備蓄しなさいと専門家の方がよく言われますが、本当に必要なんだろうかという意見がありました。

地域によっては必要

ないところもあるし、避難所となる公民館に行くことさえも難しい方もいらっしゃるというので、それぞれの地域性がかなり大きいということが今回よくわかりました。

○「自分の命は自分で守る」

自分の身は自分で守るということが非常に重要であるということを確認していただいたと思います。「ご家族、隣近所を助けるためにも、まずは自分の命を守ることが大切だ」と確認しました。

文教福祉常任委員会

「学校と地域の連携」

○子どもの「命」を守る

登下校時の見守りなどは地域の皆さんによって全ての学校で実施されていると報告を受けました。このことにより交通事故防止、不審者対策など、子どもの見守り体制が出来ていることがわかりました。

その他見守りの方々の高齢化、自転車通学生徒のマナー教育、信号機や横断歩道の設置、交通規制など多くのご意見もいただきました。

○学習支援

学力向上にむけて、地域と連携した取り組みが実施されています。公民館やコミュニティセンターを夕方まで

で自主学習のため開

放、ボランティアを募っての学習指導、放課後学習指導など地域での学習支援の輪が広がっているように感じました。

○環境整備

通学路の草刈、清掃、水溜り対策、学校内での花壇整備、花苗づくりで地域に供給など、学校内外での活動をそれぞれの学区で特色のある活動を報告していただきました。



建設環境常任委員会

「道路の安全対策」

○危険箇所の把握

今回のテーマであった「道路の安全対策」に関しては、引き続き危険箇所の把握に努めます。また、新庁舎へのアクセスに関して、

バリアフリーの重要性を認識しました。委員会として、今後バリアフリー実現に向け調査・研究に取り組んでまいります。

○危険箇所の点検

6月の委員会で、特に意見の多かった新庁舎周辺の道路整備箇所や、道路の危険箇所を視察に行きました。



現地視察を行う委員



皆様の意見を地図でまとめました。詳細につきましては、ホームページで掲載しております。

(写真：山口、筑紫地区)

辺地に係る公共的施設の 総合整備計画



概要

本道寺・柚須原・香園地区において、農業の利便性の向上を図るため、農道の整備を計画していることから、平成30年度から平成32年度までを計画期間とする第11次辺地総合整備計画を策定するものです。



幅員が狭く、勾配が急な箇所が多い砂利道の農道

委員会での質疑

議員

工事に当たって地元負担はあるのか。

執行部

筑紫野市農林業事業費分担金徴収条例に基づいて、事業費から補助金を差し引いた額の10分の1を特定財源として地元負担をお願いしたいと考えている。

修正案の趣旨

原案では事業費から補助金を差し引いた額の10分の1を特定財源でまかなうこととしているが、辺地対策事業は過去の経緯から見ると、財源は補助金と起債でまかなうことが適当であり、過去の事業と整合が取れるよう財源内訳を変更するものです。

採決

委員会では全員一致で修正案のとおり可決すべきものと決しました。

辺地とは

山間地で、政令で定める要件に該当する地域が対象とされています。

本市では次の地区が該当します。

- ①本道寺・柚須原・香園地区
- ②平等寺地区
- ③上西山地区

筑紫野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

放課後児童支援員



概要

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、筑紫野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正するものです。

対象者の拡大

経験があり、市長が認めた者に対象を拡大するものです。

委員会での質疑

議員

教員免許等の資格を有する者として採用される場合、その差があるのか。

議員

採用するための枠を広げ、人員の確保をしていくことによいか。

執行部

そのとおりである。

執行部

教員免許等の資格を所有している者は支援員、所有していない者は補助員として採用されるため差が発生する。

放課後児童支援員の基礎資格について、教員免許状の更新を受けていない場合の取扱いを明確にし、有効な教員免許状を取得したものを対象とすること、また、5年以上の実務



地区計画の区域内における建築物の制限に関する
条例の一部を改正する条例の制定

筑紫駅北地区の都市計画決定



概要

筑紫駅北地区都市計画決定は、民間開発であり、低層住宅の誘導を図る区域が約2.6ha、工場、店舗等の業務施設の誘導を図る地区が約1.4haであり、条例の一部を改正するものです。



委員会での質疑

議員

敷地面積の最低限度はどのよう

執行部

敷地面積の狭い建物が立ち

議員

既に工事が開始されているが、これまでの経緯について伺う。

執行部

都市計画審議会を経て、都市計画決定がなされ、本年4月13日に福岡県

点から、市と事業主で協議を行い決定している。地区画整理事業の認可が決定された為、事業が開始された。



財産（物品）の取得

新庁舎で使用する備品を購入



概要

今回審査した2議案はいずれも新庁舎に整備する備品を購入するためのものです。キャビネット、ラック、机、椅子等の入札を市で行ったものです。契約金額がそれぞれ2000万円を超えるため、地方自治法及び条例の規定により議会の議決が必要のため、委員会として審査しました。

委員会での質疑

議員

備品購入に対する考え方や用途について伺う。

執行部

新庁舎の備品整備について

現地視察

委員会では、2議案の審査、庁舎建設工事の進捗について市の担当課から説明を受けた後、現地の視察を行い、委員会として工事が順調に進んでいることを確認致しました。



6月定例会 審議結果

(6月8日～6月26日)

議案の内容は、市のホームページをご覧ください。



- 条例・・・6件（5件 原案可決、1件 修正可決）
- 予算・・・1件（原案可決）
- 専決処分・・・3件（承認）
- その他・・・14件（原案可決）
- 陳情・・・1件（「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）」マイナンバー記載の中止を求める陳情書）
- 議員発議・・・1件（山神ダム上流域産業廃棄物処分場問題に関する意見書）原案可決

平成30年 9月定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/19	20	21	22 請願・陳情 12時受付締切	23	24	25
26	27	28	29 本会議 初日	30	31 本会議	9/1
2	3 ①産廃 ②庁舎 特別委員会	4 常任委員会	5 常任委員会	6 常任委員会	7 常任委員会	8
9	10 決算審査 特別委員会	11 決算審査 特別委員会	12 決算審査 特別委員会	13 決算審査 特別委員会	14 決算審査 特別委員会	15
16	17	18 一般質問	19 一般質問	20	21 本会議 最終日	22

※変更する場合があります。

市議会関係日程のお知らせ

山神ダム上流域産業廃棄物処分場 問題に関する意見書

概要

平成11年に作業員3人が死亡する事故が発生して以来、県は事業主に対して、埋め立て許可容量を超えて埋め立てられた廃棄物及び残存する受託廃棄物の早期撤去を求めてきましたが、遅々として進んでいません。筑紫野市議会では、昨年7月の処分場視察において、廃塗料容器の腐食や盛土の剥離等、将来において不安要因となり得る状態を確認しました。住民に生活環境保全上の支障が発生する恐れがある問題であるため、県に対し、迅速かつ適切な措置が講じられるように要望するものです。

意見書

1. 県営山神ダム上流域産業廃棄物処分場に関して、事業主による、埋立許可容量を超えて埋め立てられた廃棄物及び残存する受託廃棄物の撤去が早期に履行されるよう県の責任において、実効性のある計画を立て、厳重な監視、強い指導を行うこと。
2. 産業廃棄物処分場施設周辺の環境が、将来にわたり安全確保が出来るように抜本的対策を講じること。

一般 質問

筑紫野市政の ここが知りたい!!

写真下の()は所属会派又は所属政党

会派

つくし野 →つくし野
市民会議 →市民会議
公明党 →公明党筑紫野市議団
日本共産党 →日本共産党
(-) →会派・政党いずれにも
所属しない議員

6月定例会の一般質問では、市政について10人の議員が21題目にわたり質問しました。
質問答弁の内容については議員本人が要約しています。

▲市内の公園遊具シリーズその3：弥生の杜 遊ゆう公園（筑紫野市大字永岡1435番地）

質問項目一覧

■鹿島 康生 議員

- ①行財政改革への取り組みは
- ②今後の市政運営の思いは

■波多江 祐介 議員

- ①農業振興について
- ②児童通学の安全について

■西村 和子 議員

- ①LGBTの方々の人権と支援について
- ②精神医療機関の長期入院について

■中山 雄夫 議員

- ①運転免許自主返納高齢者への支援について
- ②高齢者向けの運動公園の充実について

■古賀 新悟 議員

- ①国保「都道府県化」における本市の対応について
- ②国保の「子どもの均等割保険税減免制度」の新設について

■平嶋 正一 議員

- ①教員免許状の更新制度について
- ②都市計画道路の整備について

■白石 卓也 議員

- ①家庭ごみ・事業ゴミの搬出状況について

■山本 加奈子 議員

- ①高齢者福祉について
- ②障がい者福祉について

■辻本 美恵子 議員

- ①市民の安全安心を守るための災害対応について
- ②災害対応避難所運営について
- ③公共交通網整備の将来像について
- ④小・中学生への学習支援活動について

■田中 允 議員

- ①萩原グラウンド等スポーツ施設の補修整備等について
- ②認知症の人の保険加入について

インターネットで本会議の映像を視聴できます。

本会議開催中には生中継で、過去の本会議は録画中継でご覧いただけます。
会議名、議員名、会派名や用語から目的の本会議映像を検索できます。
筑紫野市議会ホームページをぜひご活用ください。

クリック!

筑紫野市議会 | 検索



行財政改革への取り組みは

議員 第五次総合計画の進捗状況は

企画政策部長 総合計画に掲げる28の施策、122の基本事業のそれぞれに設けております成果指標により把握することとしております。

初年度の評価結果は、施策の成果指標の約6割、基本事業の成果指標の約7割で成果の向上が見られております。

議員 第五次総合計画の目標達成の取り組みは

企画政策部長 所管において、成果指標の達成状況を分析し、次年度に向けての取り組み



鹿島 康生
(つくし野)

を検討するとともに、総合計画の成果指標を踏まえた上で、設定するように取り組んでおります。



今後の市政運営の思いは

議員 市長就任2期目の実績は

市長 就任後「人づくり」「職員の意識改革」に努めてきました。また、さまざまな事業を進めるためには、その財源が必要となりま

識した事業展開、財政運営につとめてきたところでございます。

二期目には「市庁舎建設」、「高尾川・鷺田川の河川改修」、「地域コミュニティづくり」、「地域公共交通」そして「筑紫駅西口区画整理事業」を重点施策として全力で取り組みを進めております。

議員 3期目の思いは

市長 市民の皆様がより一層誇りを持ち、「住んでよかった、住み続けたい」と感じていただける安全安心の「ひかり輝く筑紫野市」をつくり上げるため、全力で使命を果たしてまいりたいと考えております。

藤田市長3期目への思いは

全力で使命を果たします



波多江 祐介
(つくし野)

議員 大阪北部地震では小学生がブロッコ坪の下敷きとなった事故が発生した。市内の通学路を実際に歩いたが、道幅や交通量など状況は変化する。通学路を再度見直す必要があるのでは。

教育部長 意見を取り入れ変更している。カラー舗装や路面標示などの改善を行う。

議員 新潟市において痛ましい事件が発生した。文科省調査（H27年）全国小学校の63.1%が集団登下校の実施。他市ではICを活用した新たな機器の導入も多く、中間市や福岡市の半数の小学校で導入をしている。本市の導入見解は。

教育部長 集団登下校は現状に就いて必要。笛は入学時に配布している。IC活用については調査を行う。

通学路の変更や安全対策が必要

点検を順次行い改善をする

農地の保全是豪雨など防災の観点からも大きな役割がある

議員 農業政策は大きな転換期を迎えるなか、本市では、和牛オリンピックに県を代表して三宅牧場が出場し第9区で一等。県肉用牛生産者の共励会にて平嶋牧場がブランドチャンピオン。「農事組合法人三水うまいち」は麦作において全国農業協同組合中央会会長賞受賞。このような成果は、農業従事者に夢を与え、励みとなった。

引き続き農業振興は重要と考える。中山間地など耕作条件が不利な農地や耕作放棄地の現状と今後の見通しは。

環境経済部長 農家数や耕地面積は減少傾向にある。農業委員会と連携し耕作放棄地の解消に努める。

地産地消の推進は

議員 JA筑紫青年部は「さつまいもコロッケ」を開発し、地産地消を推進している。JA全国青年大会にて最優秀賞。地元で栽培した野菜を給食に導入し、食育にも繋がると考え

環境経済部長 価格と数量および規格が求められるので連携して進める。



地域の方による農水路の整備



西村 和子
(市民会議)

2年間のLGBTの方々への対応と進捗は

議員 28年6月議会で質問した「LGBTの方々の権利保障について」以降、筑紫野市ではどのような対応を取られたか尋ねる。

教育部長 児童生徒への教育については、平成29年度に小学校2校、中学校1校の3校が実施しており、今後とも対応について研究してまいりたい。

総務部長 LGBTの方々の人権問題もさまざまな人権問題のひとつであり、あらゆる機会を通して人権教育・人権啓発を推進している。課題は、LGBTの方たちへの誤解や偏見をなくし、だれもが

LGBTの方々の人権と支援は標準服見直しを行っている中学校に考えるための情報提供等を行う

多様性を認め自分らしく生きることのできる社会づくりのために、研修や啓発を継続していく必要があると考える。

議員 標準服見直しが行われている中学校があるとのことだが、教育委員会が検討委員会の前に、性的少数者に関する資料をメンバーに配布することはできると考えるが。

教育部長 考えるための資料配布、情報の提供を行いたい。



精神医療機関への社会的入院の把握は

議員 人権侵害ともいえる精神医療機関への社会的入院は、国連やWHOなどから「深刻な人権侵害」と警告を受けてきたが改善できていない。精神医療機関への社会的入院について、レセプト点検で必要のない入院の状況を把握することはできないのか。

健康福祉部長 精神障がい者の医療機関への入院の状況は、福岡県が把握しており、本市では把握していない。レセプト点検では、本人の病状の把握は困難である。正しい知識の普及について市広報紙でも適宜掲載し、市民への周知を図っている。

調査・研究結果での具体的支援策を問う

議員 一年前の一般質問において、運転免許証自主返納高齢者への支援策について本市の具体的な支援策につきお尋ねした際には、筑紫野市地域公共交通会議にて、検討状況を踏まえながら、県や他市の取り組み事例を調査・研究したいとの回答を頂き、今日に至っております。

高齢化は一段と進む中で、この問題は、早急な解決が必要です。買物や通院に苦慮している高齢者のみならず、障がい者を含めた移動支援対策の検討をし、コミュニケーションバスのみならず、予約型乗り合いタクシーの制度化等の導入を希望します。



中山 雄夫
(つくし野)

本市の前向きな考えを聞きたい。

企画政策部長 運転免許証を自主返納した高齢者への支援については現在、市民のニーズが高い公共施設、商業施設、医療機関等の間を結ぶコミュニティバスの導入について、地域公共交通会議の議論を踏まえて検討している。まずは、コミュニティバスの導入、既存のカミィリヤバスの利便性の向上などの交通体系を整備した上で、本市の実情に応じた優遇制度について、調査・研究していきます。

運動可能な公園の増設を。

議員 運動する高齢者の増加に伴い、運動可能な公園の不足を感じ

る。運動公園の新設は考えられないのか問う。

建設部長 高齢者向けの運動公園の充実については、岡田中央公園、上原田公園など複数の公園において、多目的に利用できるように広場が整備されており、グラウンドゴルフなど高齢者が運動できるようになっている。

公園は、子どもから高齢者まで幅広い世代において活用いただくことを目的とした施設であり、整備に際しては、幅広い世代の意見をできる限り取り入れて参りたいと考えています。



運転免許証自主返納高齢者への支援は

優遇制度等を、調査・研究する



古賀 新悟
(日本共産党)

国保の負担軽減を

市長会へ要望を継続する

国保「都道府県化」における本市の対応は

議員 市町村では様々な予算措置や、独自の取り組みを行っている。国保法は「社会保障制度」であることが明記されており、相互扶助や経済力で差別される制度ではなく、市町村の取り組みは当然の対応。本市の国保に関する保険税や減免制度の決定権は本市にあることで間違いないか。

市民生活部長 国保の都道府県化後も市町村の役割。

議員 国保の「都道府県化」が始まったが、本市独自の減免制度は、引き続き守って行くのか。

市民生活部長 新制度は本年4月に施行されたところで、今後は法令など国の動向を注視しながら市として対応する。

議員 県が市に「納付金」を割り当て、市が被保険者から集めた保険料を県に「納付」する形で、国保財政はまかなわれる。県が各市に「納付金」の負担額を提示する際、市町村ごとの「標準保険税率」を公表することになっている。そのもとでの「適正化」は、保険税引き上げも含まれるのか。

市民生活部長 国保財政の安定化を図るため、保険税率等を含め、引き続き適正化に努める。



市独自の負担軽減の制度を考えるべき

議員 国保は均等割があるために、世帯人数が多いほど保険料が高くなる仕組み。子ども一人に医療分と後期高齢者支援金分の均等割合計額が課されている。国保加入者の人頭税型の「心益割」の廃止が求められている中、加入者の、生活応援と子育て支援の立場から、市独自の負担軽減の制度を考えないのか。

市民生活部長 単独で制度化することは、財政規模を見ても困難であることから、国に對し子どもに係る保険税のうち均等割額の軽減を図る措置を講じるよう、市長会を通じて要望してきており、今後

も継続する。



平嶋 正一
(つくし野)

議員 本市には44路線の都市計画道路があり、これの整備が進むと、都市として成熟し、市民生活の向上や経済の活性化が図られる。しかしながら、未整備路線も実在している。都市計画道路は、法に基づき、計画道路内の建築が制限され、未着手の状態が長期化した場合には、計画道路内の土地の有効活用ができず、都市計画道路の実現を前提としたまちづくりが進まないといった障害が生じる。本市が計画決定した市道の未整備路線の整備計画はどうなっているか。

建設部長 都市計画道路44路線のうち、14路線が未完了となっており、整備については、慎重に計画を進めてま

議員 本市が都市計画決定した未着手路線には、計画決定から50年以上が経過したものもあり、長年塩漬けのような状況にあることは、多くの弊害が生じる。そこで、必要な都市計画道路は早急に整備し、必要でないとは判断される都市計画道路は、廃止や縮小等の見直しを行うことが今後の本市のまちづくりに必要なと思うが。

建設部長 未整備路線の見直しは、社会情勢の変化や費用対効果などを踏まえた上で、地域の協力がなしには進めることができない事業であり、今後必要に応じて見直しを図ってま

教員免許更新の有益性は

議員 教員免許更新制度が始まって10年が過ぎたが、教員免許更新の有益性についてはどう考えているか。

教育部長 教員として必要な資質能力が確実に保持され、公教育全体の水準の引き上げにつながるものと考えております。



整備された都市計画道路

都市計画道路の見直しを

必要に応じて見直す

家庭ごみ・事業ごみの搬出状況は

ごみ処理を種別ごとに適正処理の徹底を図っていく



白石 卓也
(市民会議)

に対する不信感に繋がっている。ごみの搬出においては、啓発、指導、監視が重要となるが、現状について尋ねる。

議員 ごみの出し方は大きく二つに分類されている。一般家庭から出る家庭ごみと、商店や事業所から出る事業ごみに分類されている。家庭ごみは家庭系専用の袋を購入して出すことになっている。また事業ごみは事業所ごとに許可業者と契約を結び事業系専用袋で出す事となっている。事業ごみは種類等によりさまざまだが、その性質上、家庭ごみと比較し割合になっている。

環境経済部長 搬出においては、地域や収集業者からの情報をもとに、現地調査の上、指導監視を行っている。またパンフレットの配布等により啓発を実施している。さらなる適正な処理の徹底を行うため関係団体と連携し、取り組みを進める。

またパンフレットの配布等により啓発を実施している。さらなる適正な処理の徹底を行うため関係団体と連携し、取り組みを進める。

現在のルールが守られていないか伺いたい。また、ルールを守らない事業所等があるとすれば、守る業者が不利益を被ってしまうことになる。この事は行政

に対しては、地域や収集業者からの情報をもとに、現地調査の上、指導監視を行っている。またパンフレットの配布等により啓発を実施している。さらなる適正な処理の徹底を行うため関係団体と連携し、取り組みを進める。



家庭系指定袋



事業系指定袋

議員 重度障がい者の入院治療は、コミュニケーションが困難なケースが多い為、家族等付き添いを求められ、長期化する事が多い。付き添い者自身の高齢化や親の介護、兄弟姉妹の病気等があると、身体的負担はとても大きい。障害者総合支援法の改正により、支援区分6の方は、入院中も重度訪問介護が可能となったが、介護保険対象外の障がい児40歳未満の方は、この支援事業が必要となる。国・県の補助もあると聞いているが、実施した場合の対象者数と市の見解を伺う。

高齢者福祉について

議員 介護認定を受けていない単身高齢者が病気療養中に受けられる支援は。

健康福祉部長 食の自立支援、寝具洗濯サービス、緊急通報装置の給付・貸与等がある。急病の場合は民間の宅食サービスを案内している。

議員 介護認定を受けていない高齢者が、認知症予防を受けたい場合の支援は。

健康福祉部長 認知症ケアパスを作成し、予防策を掲載している。ちくしの元氣教室、カミーリヤのトレーニング健康測定室や歩行訓練用プールがある。認知症ケアパスは今後、筑紫地区ものわずれ相

談医にも配布したい。

議員 介護保険で要支援の訪問介護等は、近隣市で独自のサービスが開始し、報酬が移行前より安価になり、事業所撤退の影響等で受け皿を心配する声がある。要支援の訪問介護等の担い手の現状、ボランティア等、受け皿確保の取組は。

健康福祉部長 これまでの訪問介護に相当するサービスは継続するので同様に利用できる。また、NPOやボランティア等を活用したサービスは受け皿作りが必要で、今後、地域包括ケアシステムづくりの中で検討していく。



山本 加奈子
(公明党)

健康福祉部長 対象となる居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援等の利用者は、241人である。今後、他自治体の動向にも注視していく。

重度障がい者・児入院時 コミュニケーション支援事業の実施を

他自治体の動向を注視する

会議録の検索はこちらから

(6月定例会の一般質問は、8月下旬以降に検索できます)





辻本 美恵子
(市民会議)

コミバス、はやく、
走らせてほしいな

議員 幹線軸を生かした公共交通網の形成とはどのようなものか

企画政策部長 南北に縦断する鉄道路線に沿って公共施設、商業施設、医療機関等が立地しているため、これらの施設間のアクセスを高めるためにコミュニティバスを運行したい。これに東西を走る路線バス、カミリーヤバスとの結節点を設け、将来的には地域コミュニティの取り組みとつないで、全市的な移動環境の構築を目指す。

議員 コミュニティバス路線を市民の皆さんにお知らせしないのか
企画政策部長 地域公共交通会議で合意形成

幹線軸を生かした公共交通軸の形成とは
コミュニティバスに、路線バス、カミリーヤバスをつなぐ

の協議が整い次第、広報、HP、パンフレット等で周知をしたい。

災害に強いまちづくりを

議員 公共建築物や民間建築物の耐震化、市街地でのブロック塀の安全対策、道路に面した看板やガラス面などの落下物の安全対策、点検はどのように考えているのか。

総務部長 公共建築物は耐震化を進めている。民間の耐震化や安全対策については所有者の責務であり、市としては資料などを配布して安全対策の周知を図っている。

議員 避難経路が通行不能となる前に避難準備、高齢者避難開始を発令して対応するとの

ことだが、何をもちに行動をすればよいのか

総務部長 市や報道機関等から様々な情報がある。これだけに頼らず身の回りの災害状況を把握して早目の対応をお願いしたい。そのためにも地域で行われている防災訓練、講座等に参加して、防災意識を高めていただきたい。

議員 避難所開設は初めに市職員が行うとされているが、地域住民との協働で避難所運営の体制をとるという訓練等はできているのか。

総務部長 訓練は小学校区やコミュニティで計画的に取り組まれており、それに市職員が参加し地域住民による運営ができるよう取り組んでいる。

認知症の人の保険加入について

議員 久留米市では認知症の人の徘徊中の事故に備え市が保険に加入することを検討されているが、本市での認知症の方への対応はどうなっているのか。
また、本市はもちろんのこと4市1町で取り組みされてはどうか

健康福祉部長 認知症高齢者は2,167人です。本市においては認知症の人の徘徊対策は重要と考えている。徘徊中の事故に備えた保険加入については新たな取り組みであり情報収集に努める。



田中 允
(-)

萩原グラウンド等スポーツ施設の補修整備等について

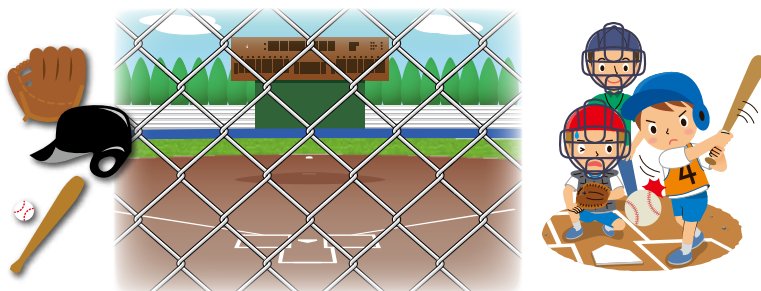
議員 山家野球場が使えなくなり、萩原グラウンドや、やむを得ず筑前町のグラウンドを使用している。

萩原グラウンドや市の総合公園グラウンドは打球がフェンスを越え民家や駐車場に飛び込んで非常に危険であるが、危険防止のためフェンスを高くする等対策が必要ではないか

教育部長 現在は飛球が施設外に出ている状況はない。市体育協会と協議を行い、安全な施設の運営に努める。

議員 第5次総合計画にある年齢や体力に応じた機会の充実を図るとあるが、本件を通して安全で安心してスポ

ーツを楽しめる環境づくりが必要ではないか。
教育長 今後も引き続き、市民の誰もが安全で安心してスポーツを楽しむことができる環境づくりを考えていく。



認知症の人の保険加入について
新たな取り組みなので、情報収集等に努める

要望書を提出

概要

平成29年9月議会において、「JR二日市駅・JR天拝山駅・JR原田駅西側に乗降口の設置を求める請願」が全員一致で採択されました。その後、市、市議会、コミュニティ連絡会による協議を経て、本年6月27日、九州旅客鉄道株式会社に対し、乗降口設置の早期実現を要望しました。



市、市議会、コミュニティ連絡会の3者で要望活動を行いました。

要望書（略）

JR二日市駅西側に乗降口が設置できれば、歴史ある二日市温泉と武蔵寺、天拝山歴史自然公園、天拝山を結ぶ、観光の一大拠点となります。

JR天拝山駅西側には、大型商業施設のイオンモール筑紫野店があり、駅利用客の多い西側に乗降口が設置できれば、地域住民や店舗利用者の安全性確保・利便性向上にも繋がります。

JR原田駅東口は、現在、朝夕の通勤時間帯において、送迎の車がとて多く渋滞を引き起こしています。西側に乗降口があれば渋滞緩和と市の活性化に寄与するものと考えます。

我々は、これら地域住民の声を真摯に受け止め、行政・議会・市民一丸となって、JR二日市駅・JR天拝山駅・JR原田駅西側への乗降口設置の早期実現を強く要望するものであります。

JR各駅の利便性向上は、地域住民の安全で快適な生活に資することはもとより、地域の産業、経済、文化の振興に大きな役割を果たす重要なものでありますことから、格段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。



古宮鉄道事業本部長(右)に署名簿を手渡す市議会、コミュニティ連絡会会長

「JR二日市駅・JR天拝山駅・JR原田駅西側に乗降口設置を実現する会」より集められた約2万4000筆の署名簿を提出しました。



JR二日市駅西側



6月8日 議員15年以上特別表彰

第94回全国市議会議長会定期総会において、上村和男議員、鹿島康生議員、赤司泰一議員が、永年の議会活動を通じ、地方自治と市政の発展に寄与された功績に対し、議員15年以上特別表彰を受賞されました。

議員のつぶやき

市民の皆様のご支援・ご協力に心から感謝いたします。先輩・同僚議員の指導のおかげでここまで務めることができました。今後も市政の発展のために邁進いたします。



議員15年以上特別表彰を受賞された
(左から) 鹿島康生議員、上村和男議員、赤司泰一議員

6月12日 救急救命講習を受講

筑紫野太宰府消防本部で救急救命講習（水難事故）を受講しました。「豪雨災害時における対策」でしたが、過去の災害から学んだこと、筑紫野市の対策、市内の土砂災害警戒区域等の解説、水難救助現場における活動など多岐にわたりました。

浮くっちゃボトル

議員のつぶやき

ペットボトルを利用した救命用具の説明があり、参考になりました。



7月11日 行政視察の受け入れ

京都府城陽市議会の議会運営委員会が「議会報告会、議会見学会」について行政視察に来られました。城陽市議会では、高校生議会見学会をされており、今後の参考になりました。

議員のつぶやき

議会報告会や議会見学会に対して意見交換を行い、筑紫野市議会としても今後さらに充実させなければならないと感じました。





議会報告会に参加された
井上 幸子さん

ワークショップ形式が新鮮でした

◇議会報告会に参加されていかがでしたか？

意見交換が3つのテーマに分かれたワークショップ形式ということで、自分が聞きたい話だけでなく、さまざまな情報を得られたことがとても良かったです。

ぜひ、機会がありましたらまた参加したいと思います。

【今回の表紙】 市内の産業シリーズ



1861年創業 博多織最古の織元
西村織物株式会社
博多織帯、着尺、小物の製造および販売

平成30年7月豪雨災害

被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

筑紫野市議会といたしましては、市と手を携え、1日も早い復興と生活再建が図られるよう全力で取り組む所存でございます。

編集後記 7月豪雨災害で被害を受けられました皆様に心よりお見舞い申し上げます。7月6日は、13時から一般質問要約、各常任委員会、議会報告会の原稿チェックの為、広報委員会を開催していましたが、議員控室の雨漏り対応、鷺田川の水位が増し、市役所の車の移動や高尾川が氾濫したとの連絡が入る等、ほとんど作業ができず、次の広報委員会の時は、修正箇所が多数となってしまいました。

市民の皆様にとってわかりやすい紙面となっていれば嬉しいです。これからもより良い議会だよりを目指し、取り組んで参ります。(山本委員)

広報委員会

委員長 鹿島 康生

副委員長 波多江祐介

委員

辻本美恵子・井上 剛士
古賀 新悟・山本加奈子